



広報みくに

No.467

平成24年6月
2012.

6

みんな注目！

被災地を訪れ元気を届けている「でんでらキャラバン」が藤田保育所にもやってきました。子どもたちは、テレビでお馴染みの人たちとの歌や手遊びに興味津々。喜びいっぱいの笑顔があふれていました。（15面に関連記事）

◆ 今月のおもな内容 ◆

| | |
|------------|----|
| 全国赤十字大会で報告 | 2 |
| 新しい幼稚園の名称 | 4 |
| 町のわだい | 12 |
| 笑顔のひろば | 14 |
| 保健だより | 16 |
| くらしの情報 | 18 |
| 生涯学習つうしん | 20 |



東日本大震災後の取り組み ～自分たちにできること

▲▼皇后さまの前で震災後の青少年赤十字活動を報告する赤井畑 誼君 (写真提供：共同通信社)

報告全文

こんにちは、福島県伊達郡国見町立東北中学校で生徒会長をしています赤井畑誼です。

今回このような場で私たち東北中学校の取り組みを発表する機会を与えていただき、ありがとうございました。

私たちの学校は平成21年度～平成22年度に福島県青少年赤十字研究推進校の指定をいただきました。当初は、「何をすればいいのか?」「青少年赤十字活動って何なのか?」というレベルからのスタートでしたが、みんなで周囲のニーズに「気づき」、何をすべきか「考え」、そして、「実行する」経験を数多くしました。この2年間があったからこそ、震災後のつらい日々も、周囲をしっかりと見て、「自分たちにできること」を前向きに考え活動できたと思っています。

それでは、これから、具体的な説明に移りたいと思います。

震災後は、生きること、自分たちの身を守ることに精一杯でした。しかし、震災直後避難所で目にしたのは、自分自身も被災しているにもかかわらず、懸命にボランティア活動に取り組む私たちの仲間の中学生の姿です。私と同じように、多くの中学生が、この姿に刺激を受けました。また、学校が再開直後の全校集会で校長先生から、「自分たちにできることを一人一人具体的に考えてほしい」というお話もいただきました。これらのことから、生徒会で立ちあがり、みんなのために学校全体で何かできることはないかと真剣に話し合いました。

まず行ったのが、原発事故収束に向け命がけで作業にあたっていらっしゃる方々へ感謝のメッセージを送ることでした。学級ごとにメッセージをまとめ、県災害対策本部、消防署、警察署、自衛隊、原発作業員などへ届けました。

次に、町民の方々にメールを送りました。校舎が国道4号線に面しているので、多くの方々に見ていただくように、窓ガラスにメッセージを掲載しました。定期的にメッセージ内容を変更し、私たちの気持ちを届けました。

また、1年生の総合的な学習の時間では、「私の3.11」と題し、被災者への取材等を行いました。町の実態を確認し、ボランティア活動につなげました。例えば、仮設住宅には冷房機器がないことを知り、避難されている方々のために団扇(うちわ)を作成し贈呈したり、文化祭へ招待したりしました。

加えて、ひとり暮らしのお年寄りがよい新年を迎えられるよう全校で「絵手紙」を作成し届けたり、町の各所の清掃活動を行ったりしました。

今回このような機会をいただき、あらためて私たちの活動を振り返ってみますと、その活動内容に私たち自身も驚いています。

なぜ、私たちがここまで活動ができたのか? それは、それぞれの活動に対する皆様から感謝の笑顔や手紙など温かい声があったからだと思います。復興に向け命がけで作業されている方々からの感謝の手紙、涙の電話、地域の方からも多くの手紙や温かい電話をいただきました。本校の取り組みがテレビで紹介されたのを見た関東にお住まいの方からもわざわざ電話や手紙をいただきました。私たちが町、福島県、国のために、「何かしたい」という気持ちが報われた、自分たちのしたことが多くの方々の役に立っている、多くの方々に元気を与えているという自信が次の活動意欲につながっていきました。

私たちは、将来の福島を、いや日本を背負っていかねばいけぬ世代です。復旧、復興に向けてやらねばいけぬことも、まだまだたくさん残っています。これからも、自分たちにできることがある限り、中学生として、みんなのためにできることを考え実行したいと思います。

以上で東北中学校の取り組みの報告を終了いたします。ご静聴ありがとうございました。

大会を終えての感想

《赤井畑君へ》

Q まず、全国赤十字大会での報告を終えて、今の心境をお聞かせください。

A 震災後の自分たちの活動を報告できてよかったです。

Q 大会では、皇后さまの前での発表でしたが、緊張はしませんでしたか?

A 緊張しました。ゆっくりはつきり話すことを心がけました。

Q 大会での報告のきっかけとなった「震災後のボランティア活動」に取り組んでよかったですか?

A 多くの方々の様々なニーズに気づくことができました。

Q 最後に、震災後のボランティア活動及び全国赤十字大会での報告を経験して、1番思い出に残っていることを教えてください。

A 皇后さまをお見送りするとき「復興への道のりは長いですが頑張ってください」とお言葉をいただいたことです。

《校長先生へ》

Q 震災後のボランティア活動及び全国赤十字大会での報告を経験した生徒たちに一言メッセージをお願いします。

A これまでの生徒たちの活動を大変誇りに思っています。高橋卓夫前校長先生の「自分達にできることを具体的に考えてほしい」という呼びかけに、子どもたちが真摯に取り組んだ結果だと思っています。これから大人になっても、この思いやりの気持ちを大切に持ち続けてほしいと願っています。

▲日本赤十字社からの感謝状を披露する赤井畑君(写真左)と早崎校長先生(写真右)

被災者を支援するボランティア活動を報告

全国赤十字大会は5月8日、東京都渋谷区の明治神宮会館で開催されました。日赤の名誉総裁を務める皇后さまをはじめ、名誉副総裁の秋篠宮妃紀子さま、常陸宮妃華子さま、高円宮妃久子さまが出席される中、東北中学校生徒会長の赤井畑誼(あいはた よしむ)君(3年)が「東日本大震災後の取り組み～自分たちにできること」と題して、被災者を支援するボランティア活動を発表しました。

青少年赤十字活動の一環として取り組んだ避難者に対するボランティア活動、警察官や消防士、自衛隊員への感謝のメッセージ送付などをスライドを交えて報告し、会場から大きな拍手を受けました。



▲校舎の窓ガラスに貼り出した町民へのメッセージ



▲避難所でボランティア活動をする生徒たち



▲自衛官へ感謝のメッセージを届ける生徒たち

震災後の活動の様子

「くにみ幼稚園」

を選定



▲今年度改修工事が行われ、新しい幼稚園として生まれ変わる予定の旧森江野小学校校舎

園名選考委員会開催

国見町立新設幼稚園園名選考委員会が4月26日、観月台文化センターで開かれました。

選考委員は、町長・議長・教育委員・幼稚園統合準備委員会委員の16名で構成され、選考委員会設置要綱に基づき、遊佐真紀子教育委員長が選考委員会委員長を務めました。

第一次選考では、2月21日から3月6日までの15日間に応募いただいた100点の作品の中から委員の投票により点数順に5点を選びました。

第二次選考では、第一次選考で選ばれた5点について、委員が点数(5段階)をつけ、総得点の高い順に3点を選びました。最終選考では、3点の中

から1点を選ぶため、委員の話し合いが行われ、新しい幼稚園の名称は、ひらがな表記の「くにみ幼稚園」と選定されました。

◆第1次選考(5作品)

町民等から応募のあった作品の中から、各委員5票(一票一点)による投票を実施し、点数の多い順から作品5点を選びました。

- ・くにみ 15点
- ・国見 11点
- ・あつかし 7点
- ・国見ひかり 5点
- ・国見あつかし 4点



▲新設幼稚園園名選考委員会の様子

◆第二次選考(3作品)
各委員が観点別に点数(5段階)をつけ、総得点の高い順に3点を選びました。

- ・くにみ 350点
- ・国見 329点
- ・あつかし 277点

《園名選考の観点》

2次選考での5つの観点

- 園児が覚えやすく、誇りをもてるもの
- 国見町の地域性や特色が現れるもの
- 幼稚園の名称にふさわしいもの
- 町民に親しまれるもの
- 既存する園名と重なりにくいもの

◆最終選考(1作品)

各委員より意見が出され話し合われた結果、「くにみ幼稚園」が選ばれました。

幼稚園の園名は、議会の議決を得て正式に決定となります。

平成25年4月

新しい幼稚園 開園に向けて



国見町の幼稚園は、平成25年4月に二つの幼稚園が統合し、一つの新しい幼稚園として開園します。また、町の幼児教育の一層の充実を図るため、3歳児の就園(3年保育)をはじめます。4月の開園に向けて、幼稚園統合準備委員会ではさまざまな内容について協議、決定し進めていくこととなります。

「広報くにみ」では、定期的に概要をお伝えしていきます。

統合に向けた具体的な内容を協議

幼稚園統合準備委員会の活動

町と町教育委員会では、幼稚園の適正配置による幼稚園教育の充実を図るため、昨年11月に幼稚園統合準備委員会を設置し、今後の進め方や具体的な内容について協議を進めています。

新年度はじめての開園となる第4回国見町立幼稚園統合準備委員会が5月18日、観月台文化センターで開催されました。

4月で改選となった委員の皆さんに委嘱状が交付され、委員長に森口智典さん(藤田・森江野幼稚園長)が新たに選出されました。



▲幼稚園統合準備委員会の様子

委員会では、今後、町教育委員会が策定した「幼稚園教育の充実計画」に基づき、園歌・園章の制定や預かり保育のあり方など具体的な課題について協議を進めます。

【今までに決まったこと】

- 幼稚園名の選定(議決後に決定)
- 園舎改修工事実施設計

【今後決めること】

- 園章
- 園歌
- 制服等の選定
- 預かり保育
- 保育料等
- 通園方法
- 環境整備
- 備品整理 など

幼児教育の充実計画

《幼稚園教育》

- 適正規模
 - ・4〜5歳児 20〜30人程度(4クラス)
 - ・3歳児 20人程度(3クラス)
- ※保育室7室を確保

○組織体制

- ・専任の園長と養護教諭を配置
- 預かり保育
 - ・保育所型預かり保育
 - ・ゆとりある専用施設の確保、環境整備
 - ・指導員配置の充実

《施設保育所》

- 保育に欠ける児童の保育(0〜2歳児対象)
- 特別保育の充実(延長保育、一時保育等)
- 地域子育て支援センターの充実(未就学児の子育て支援)

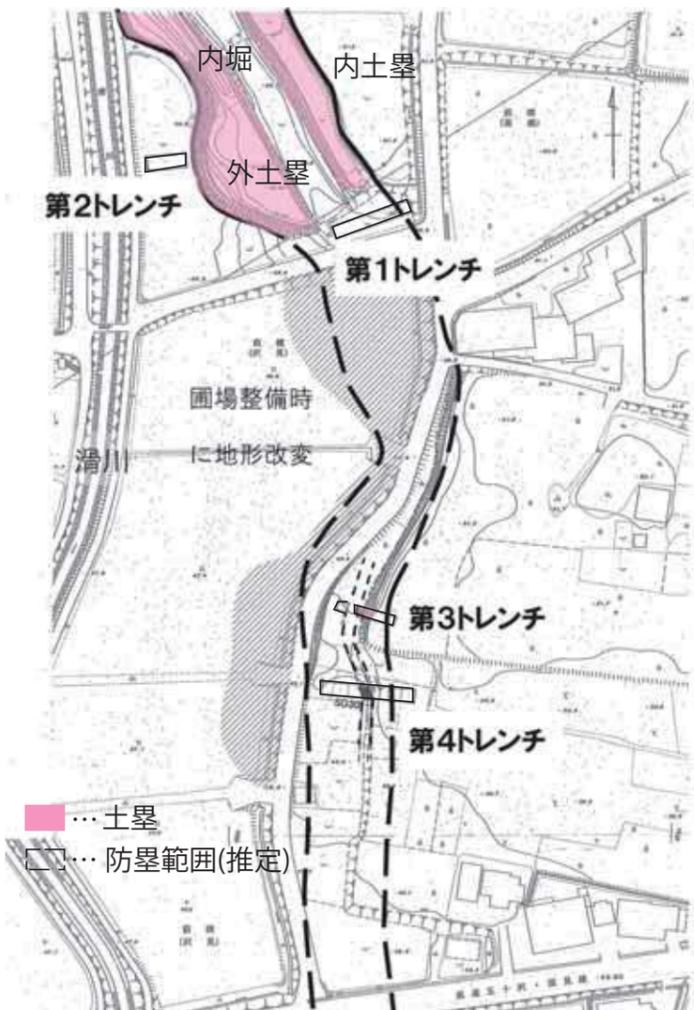
推定地点で防塁を確認

阿津賀志山防塁第11次調査

国見町教育委員会は、5月1日より阿津賀志山防塁第11次発掘調査を大木戸高橋地区で実施し、26日に現地説明会を開催しました。

80名が参加し、調査担当職員が調査成果の解説を行いました。阿津賀志山防塁は、文治5年(1189)の源頼朝軍による侵攻を防ぐため、

奥州藤原氏により築かれた要塞施設で、日本の歴史上、重要な遺跡として昭和56年にその一部が国の史跡に指定されました。町教育委員会で、平成20年度より未



阿津賀志山防塁高橋地区の防塁推定範囲

指定地の追加指定にむけて継続して調査を行っています。

今回の高橋地区では、良好に土塁が残る国の史跡指定地以外で防塁の位置を確認するため4ヶ所の調査区(トレンチ)を設定し発掘しました。

調査の結果、第3・第4トレンチから堀跡一本(推定幅6m)と、土塁の痕跡を確認しました。また、土塁の下の層からは古墳時代(5世紀代か)の住居跡が発見されたほか、縄文時代から古代(9〜10世紀)の



▲5月26日に実施した現地説明会の様子(第3トレンチ)

土器や石器が出土するなど、防塁が造られる前の時代の様子についても分かりました。

昨年度までの調査から阿津賀志山防塁には、堀が1本と2本の箇所があったことが分かっていきます。高橋地区も西側に流れる滑川(なめりかわ)に外堀の機能を持たせ、堀1本と土塁2本の構造であったと推定されます。

今後は、調査成果を踏まえ、国史跡の追加指定を進めるとともに防塁の復元など史跡公園としての活用も検討していきます。



▲発見された防塁の堀跡(第4トレンチ)

春の叙勲

旭日双光章を受章



元国見町議会議長
さとうただよし
佐藤忠美さん

10期40年にわたり 町議会議員として町政にご尽力

元国見町議会議長の佐藤忠美さん(町東)が春の叙勲の栄誉に輝きました。

また、地方自治功労者として福島県知事表彰も受賞しました。

佐藤さんは、昭和46年から10期40年にわたり国見町議会議員(平成11年からの12年間は議長)を務め、町

政の振興と発展に尽くされた功績が認められての受賞です。

佐藤さんは「議員生活の中で、間違ったことはないという信念を貫き通しました。常に町の将来を見つめてきました。今回の受章は、地域の皆さまの応援と家族の支えのおかげです」

各種功労者知事表彰

【地方自治功労者】



元国見町議会議長
佐藤忠美さん

と喜びを語ってくださいました。

また、6月1日には、皇居の春秋の間で天皇拝謁が行なわれ、天皇陛下から「今後、お身体に留意され、地域に貢献していただきたい」との祝意がありました。拝謁に参加した佐藤さんは「天皇陛下からお言葉をいただき、感激で心がいっぱいになりました」と話してくださいました。

【農業功労者】



国見町農業委員会会長
朽木勝之さん

国見町農業委員会会長の朽木勝之さん(前田)が、農業功労者として福島県知事表彰を受賞しました。

朽木さんは、平成2年7月から現在まで21年余にわたり農業委員(平成17年7月から会長)を務め、農業の振興と発展に尽くされた功績が認められての受賞です。

朽木さんは「皆さんのおかげで受賞することができました。今後も町の農業発展に協力していきたいです」と喜びを語ってくださいました。

各種団体で総会を開催

各種団体の会長・副会長は次のとおりです。(敬称略)

◆統計調査員協議会

会長 岩城重夫
副会長 豊野啓三



◆文化団体連絡協議会

会長 佐藤治男
副会長 新村国夫
副会長 井砂のり枝



平成24年7月9日から

外国人住民の方が住民票に記載されます

外国人住民の皆さまにとってより便利になるよう、「住民基本台帳法の一部を改正する法律」が7月9日から施行され、これまで外国人登録をされていた方で、施行日時点で国見町に住所がある方について、日本人と同様に住民票を作成することになります。

ここが変わります

1、日本人と外国人で構成される世帯全員の住民票の写しなどが証明発行できるようになります。

2、転入、転出届など住所変更を届け出ると同時に、国民健康保険などの届出があったとみなされるなど市町村窓口での手続きとなります。

3、委任をうけた代理人でも、住所変更など住民基本台帳法上の手続きが可能になります。

4、在留資格や在留期間の変更についての届出先が、地方入国管理局のみになります。(市区町村への届出は不要となります。)

住民票が作成される外国人の方

- 1、日本人の配偶者等の方
- 2、企業に勤務している方
- 3、留学生の方
- 4、永住者の方
- 5、特別永住者の方

外国人住民の方の住民票に記載される項目

氏名(通称名)、ふりがな、生年月日、性別、続柄、世帯主、住所、国籍、在留カードの番号(外国人登録証のある方は外国人登録証の交付番号・次回切替時までに在留カードとみなされます)、在留資格、国民健康保険記号番号、国民年金基礎年金番号など

◆問い合わせ

住民生活課戸籍係
☎585-2115

平成24年4月の暴風被害に遭われた農家の方へ

平成24年4月の暴風による被害に遭われた方は、以下の資金が有利な条件で利用できます。詳しくは下記へお問い合わせください。

| 資金の種類 | 農家経営安定資金【小災害資金】 | スーパーL資金 | 農林漁業セーフティネット資金 |
|-----------|-----------------|---------------------------------------|---|
| ご利用いただける方 | 農業者等 | 認定農業者 | 認定農業者等 |
| 貸付限度額 | 300万円以内 | 個人：1億5,000万円 法人：5億円 | 600万円 |
| 償還期限 | 5年以内 | 25年以内 | 10年以内 |
| 据置期間 | 1年以内 | 10年以内 | 3年以内 |
| 貸付利率 | 0.9%以内 | 貸付当初5年間は実質無 利子、6年目以降は0.6% ～1.4% | 貸付当初5年間は実質無 利子、6年目以降は0.6% ～0.85%、利子助成の上 限は2% |
| お問合せ先 | 農協、銀行等 | 日本政策金融公庫福島支店 | |

平成24年4月から

子ども手当が児童手当に変わりました

平成24年4月から「子ども手当」が「児童手当」に変更になりました。

平成24年3月31日時点で子ども手当の認定を受けていた方は、児童手当の申請があったものとしますので、新たに申請する必要はありません。

●児童手当の支給月額

| 対象 | 支給月額 | |
|------------------|---------|---------|
| 3歳未満(一律) | 15,000円 | |
| 3歳～小学校修了前 | 第1子・第2子 | 10,000円 |
| | 第3子以降 | 15,000円 |
| 中学生(一律) | 10,000円 | |
| 特例給付(所得制限以上の受給者) | 5,000円 | |

※「第3子以降」とは、0歳(出生)から18歳(誕生日後の最初の3月31日まで)の間の児童のうち、3番目以降をいいます。

●支給日

6月・10月・2月に、ご指定の口座へ前月までの分をまとめて振り込みます。

支給予定日は各支払い月の5日(5日が土日・祝日にあたる場合は、その直前の平日)です。

◆問い合わせ

保健福祉課社会福祉係 ☎585-2793

●所得制限額(受給対象者の所得)

| 扶養親族等の数 | 所得制限額 |
|---------|-------|
| 0人 | 622万円 |
| 1人 | 660万円 |
| 2人 | 698万円 |
| 3人 | 736万円 |

※平成24年4月、5月分は所得制限がありません。

※4人目以降は1人増えるごとに、所得制限額が38万円ずつ加算されます。

●現況届について

手当を受給している方は6月に現況届を提出していただく必要があります。

該当する方には現況届の案内を送付しますので、送付のあった方は必ず6月中に提出してください。

現況届の提出がない場合、6月分以降の手当の支給が受けられなくなりますのでご注意ください。
※平成24年1月1日現在で国見町に住所のない方は、前住所地の市町村から「平成24年度所得・課税証明書」を取り寄せて、一緒に提出してください。

お知らせ

平成24年度 軽装の取り組みについて

町では、5月14日から9月末までの期間、地球温暖化対策を推進するため。また、今年も節電の取り組みが必要とされていることから、前倒しをして軽装(ノー上着、ノーネクタイ等)での、執務を実施しております。
ご理解ご協力をお願いします。

佐久間議員が
ひき逃げ事件で逮捕
深くお詫ひ申し上げます

本町議会の佐久間靖明議員が去る5月23日、ひき逃げ事件という重大な事件を起こし逮捕、送検されましたことは誠に残念であります。
今後とも、このような事件が二度と起こらないよう、議員一同、襟を正し、議会としての責務を果たして参ります。

ここに、議会を代表し、町民の皆様へ深くお詫ひ申し上げます。

平成24年5月31日

国見町議会議長 八島 博正

町の元気を発信 FM放送開始

国見町がエフエム福島に放送を委託した「国見町ラヂオ課 ももたんFM」が、5月25日から始まりまし



▲パーソナリティーの小泉明日香さん(写真左)と第2回ゲストの岡崎長市さん(町商工会長)

町のさまざまな方々に出演していただきながら、国見町から元気を発信しようという事業です。

来年3月末まで毎週金曜日、午前10時から約1時間にわたって生放送する番組です。(周波数81.8MHz)

◆問い合わせ 産業振興課 585-2986



▲役場仮庁舎2階のスタジオから生放送する様子

五十年ぶりのデンマーク

〜福島の再生に向けて 再生利用可能エネルギー政策を学ぶ〜

八島博正町議会議長報告

四月十八日成田を正午に出発し、デンマークへ向かった。今まで数回デンマークへ行っているが、ノーストップのフライト十四時間でコペンハーゲン空港へ午後五時に着きました。ハバロスクから北極を直進

し、フィンランドからコペンハーゲンへほぼ一直線に飛ぶ。四月の北極はどこを見ても真白な雪の銀世界です。

今回のデンマーク訪問は、いわば五十年振りの里帰りでもありました。昭和三十七年度農業研修生として農林省から派遣されて今年で五十年目になる事から、当時学校で学んだ同級生から招待を受けたのと、福島原発事故について話して欲しいとの要請を受けてのものでした。五十年前の昭和三十八年から三十九年



▲古い農場(築200年)の周辺にも風車が動いていた

にかけ毎月発行された公民館報に、デンマーク便りを掲載されている事を覚えていた町民の皆さんも居ると思います。 今回の原発事故を受けて福島県は脱原発を目ざし、

町政アドバイザーに委嘱状



専門的な知識や技術、経験に基づく助言や意見をいただく町政アドバイザーに、福島大学の佐藤理(さとう おさむ)氏が委嘱されました。佐藤氏は保健学が専門で、放射線に精通していることから、除染対策を中心に助言等をいただきます。

一事業主の皆さんへ 労働保険の年度更新等のお知らせ

平成24年度の労働保険の年度更新の申告期限は7月10日です。期限までに、最寄りの銀行、郵便局、労働基準監督署、福島労働局において手続きをされますようお願いいたします。ただし、田村市・南相馬市・川俣町・広野町・楡葉町・富岡町・川内村・大熊町・双葉町・浪江町・葛尾村・飯館村の地域の事業所については、東日本大震災により労働保険料の申告・納付期限が延長しています。

◆問い合わせ 福島労働局総務部労働保険徴収室 536-4607

◆病院ボランティア募集説明会のお知らせ◆

病院でボランティアと一緒に始めてみませんか？

病院には毎日多くの患者さんが訪れます。初めて訪れる方は病院の中で戸惑うことも多く、そんな時優しくボランティアがお手伝いできれば、患者さんは安心することができます。

今後の活動内容を病院の職員と一緒に考えながら、地域の皆様に親しまれるような病院づくりを目指し、活動したいと考えております。ボランティア活動経験のない方でも構いません。毎日だけでなくお時間のある時だけでも結構です。お時間にゆとりのある方、私たちと一緒に活動してみませんか？まずは病院ボランティアとは・・・からの簡単な説明会を開催したいと思います。ご興味のある方は、「ボランティア募集説明会」にご参加下さい。

開催日時：平成24年7月12日(木) 10:30～11:30
会場：当院本館2階 大会議室

◆問い合わせ 公立藤田総合病院 総務課 024-585-2121 (内線6026 佐藤) ※事前予約必要です。



▲50年振りに再会した同級生

風車や太陽光発電等の再生可能エネルギーに切り変えようとしています。私は、風車やバイオオマスの発電では世界一の先進国であるデンマークの現況を研修するには絶好の機会と考え、訪問する事にしました。

デンマークでは、原発を進めようと国民投票の結果反対されて原発を断念し、それまで色々な被害を及ぼしていた北風を資源として利用できないかと考え、現在の風車による発電を考え出し、現在の発電量は世界一の座を獲得しています。

又、防風林の更新時期を迎えている事からバイオオマスの発電に力を入れてお

り、北海からの波を利用した発電の研究も進めていました。 十八日コペンハーゲンに着くなりデンマークの佐野大使より、大使公邸での夕食会に招かれ、デンマークの再生可能エネルギー政策について、三時間に及ぶ講義に非常に感銘を受け、今後の福島の再生に大いに参考になるものでした。

十九日より二十五日迄一週間各地を訪問しながら研修して来ました。 寒いデンマークを想像して行きましたが、天候にも恵まれ暖かい日の連日でした。五十年前のデンマークの四月はタンポポの花で黄色一色の田舎の風景であり

ました。今ほどこへ行っても菜の花が多くなっていく事と、どこへ行っても風車が多いことにビックリしました。菜種油からディーゼルエンジン用のエタノールを生産する為だそうです。



▲日本大使館員と共に



▲佐野デンマーク大使(写真右)と談笑

五十年ぶりの同級生との再会や、年輩いた農業主との涙の再会。小さな子どもだった農場の子どもたちが立派に農場を継いでいる様子に接し、感激の毎日でした。

紙面の都合で詳しい報告ができませんでしたが、機会があれば又筆を取りたいと思います。

復興支援の思いを込めて 「鬼に金棒人形」を町内の施設に贈呈



鬼復興プロジェクト実行委員会（委員長藤田勲氏）より町内の役場、病院、小学校、中学校、幼稚園、保育所に「鬼に金棒人形（最終ページに掲載）」が贈呈されました。

鬼復興プロジェクトでは、震災で大きな被害を受けた3県の沿岸部や福島原発による被害を受けた自治体を訪問し、鬼は家内安全と鬼を持っていると福が来るという昔からの言い伝えから誕生した「鬼に金棒人形」を助力の象徴として、一日でも早い復興を願いながら被災地に届けています。

統一チーム結成！活躍誓う 国見ソフトボールスポーツ少年団結団式



町内小学校の統合に伴い、旧小学校ごとに結成していたソフトボールスポーツ少年団も統合し、5月5日、森江野町民センターで団員38人が出席し結団式が行われました。

結団式では、志村浩雄団長が挨拶し、佐藤力町長、菅野光廣国見小学校長、佐藤浩治同校PTA会長からの激励の言葉の後、団員一人一人が紹介され、代表して佐藤空大主将（6年）に志村浩雄団長から入団許可のワッペンが渡されました。

最後に、八島義昭監督が決意を述べ、団員の子どもたちが活躍を誓いました。

魅力的な農業経営を目指して 家族経営協定調印式を開催



家族経営協定調印式が4月24日、観月台文化センターで行われ、佐藤力町長、朽木勝之町農業委員会会長、丹治芳廣伊達農業普及所長の立ち合いのもと、八巻孝雄さん家族4人（徳江北）が協定書に調印しました。

家族経営協定とは、農業経営に携わる家族全員が、意欲とやりがいを持って経営に参画できる魅力的な農業経営を目指し、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就労環境などについて、家族間で十分な話し合いに基づいて取り決めるものです。

町では、これまで9件の農家が協定を結んでおり、今回で10件の調印となりました。

在宅介護の支援のために 介護慰労金を贈呈



重度の要介護者を自宅で介護している方に対する介護慰労金の贈呈が4月25日、町内の対象となる世帯に対して行われました。当日は、佐藤町長が介護をしている方の自宅を訪れ、家族に励ましの言葉をかけ、常日頃の介護の労をねぎらいました。

介護慰労金は、家族の精神的な負担を軽減し、居宅介護の支援をすることを目的として贈呈されるもので、今年度は、8人の方に贈られました。

全国の舞台で指導力を養成 第50回剣道中堅剣士講習会



第50回剣道中堅剣士講習会が5月16日から20日の5日間、奈良市中央武道館で開催され、当町から朝内尚光錬士7段（第1）が参加しました。

この講習会は、各都道府県剣道連盟において今後中核となり剣道会を背負うことが期待できる剣士の錬成強化を行うとともに、指導力の養成を図るために開催されており、朝内さんが福島県を代表して参加しました。

講習会に参加した朝内さんは「内容は濃度が濃く厳しいものでしたが、とても勉強になりました。このような機会を与えて頂いたことに感謝するとともに、恩返しができるように一層精進していきたい」と話してくださいました。

おいしいイチゴをありがとう JA伊達みらいからのプレゼント



JA伊達みらいでは、子どもたちに「食」と「農」の楽しさを知ってもらおうと毎年管内の各幼稚園に地元で採れたイチゴをプレゼントしており、今年は5月16日に贈呈が行われました。

町内では、藤田幼稚園で代表して贈呈式が行われ、園児にイチゴが手渡されると、園児全員で「ありがとうございました」とお礼の言葉を述べ、ハウス栽培で安全なイチゴをみんなで美味しくいただきました。

応急仮設住宅でお花見 町内4カ所の応急仮設住宅の交流



町内4カ所の応急仮設住宅の交流を図るため、お花見が5月11日、国見町観月台文化センターで開催されました。

お花見では、コープふくしまからも『ふれあいひろば』のご協力をいただき、歌を11曲唄ったり、ゲーム（かな拾いゲーム、漢字合わせ、福島県ビンゴゲームなど）を行いました。

また、小川水産（愛知県豊橋市）から「あさり2袋」のお土産もあり、参加者は楽しいひと時を過ごしなが、仮設住宅間の交流を深めました。

京野菜を収穫しました 上野台応急仮設住宅で収穫祭



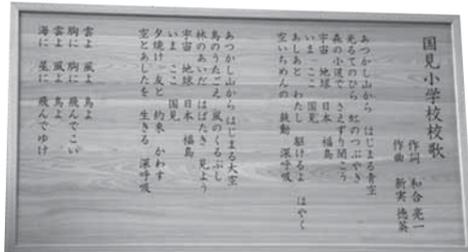
今年3月に京都府京丹後市の方々にプランターに植栽して頂いた京野菜の収穫祭が5月2日、上野台応急仮設住宅で開催されました。

京野菜をふんだんに使った「小松菜としめじとベーコンの炒め物」「ほうれんそうの胡麻和え」「小松菜と豆腐とわかめのお味噌汁」などの料理に、参加した皆さんは「おいしい」「たくさん野菜を食べることができてうれしい」などと好評で、京丹後市のボランティアの方々への感謝の気持ちで美味しくいただきました。

子どもたちへのメッセージ (抜粋)



新実徳英先生 (作曲)
みなさんこんにちは。みなさんとでも元氣な声で楽しそうに歌ってくださって、曲を作った者としてとてもうれしいです。とにかく、みんなが楽しく歌える歌がいいなあと思って曲をつくりました。和合先生の詞がとても元氣がいい詞だったので、ちょうどそういう楽しい歌ができました。みんな学校は楽しいですか？僕も小学校の時は学校が大好きで勉強に行くというよりも遊びに行くという感じでした。みなさん勉強も大事だけど、たくさん遊ぶことも大事ですね。さきほどの和合先生の話で「あしあとわたし かけるよはやく」の歌詞がそういうことだったんだとわかりました。男の子が走る、女の子が走る、先生も走る。そうやって元氣良く育てほしい、そして元氣良く育っていくみんなのイメージと、今回の僕の校歌「タッタ タッタ タン タン タン」がかさなって、みんなの中でこの曲がますます育っていくといいと思います。この曲のテンポはどんな曲ですか？マーチの速い曲ですね。ですから、そのうちみなさん「あつかしやまから♪」と行進してみるのも楽しいかもしれませんね。今度いつ学校に来れるかわかりませんが、また来る機会があったら皆さんの元氣な歌を聞かせてください。どうもありがとう。



和合亮一先生 (作詞)
みなさんこんにちは。みなさんにお会いできてうれしく思っています。私は高校で先生をしています。クラスの生徒に今日国見小に行って話しをしてくると伝えたら「とてもうれしく思っている」と私に話してくれました。私も同じ気持ちでここに来ました。とても元氣のいい校歌を聞かせてくださってありがとうございました。私は実は歌をつくるために何回か国見小学校(当時の藤田小学校)の校庭に来ています。そして、皆さんの遊んでいる姿を見つめていました。どんな歌にしようかなあと考えながらみなさんの様子をみていました。そして、秋の終わり頃の夕方に、みなさんが元氣で遊んでいる姿をみました。最初に男の子が走って行きました。それを追いかけて女の子が走って行きました。そして、そのあと先生も走って行きました。みんな走ってぐるぐるまわっていて、とても元氣のいい学校だなあと思いました。それで、「あしあとわたし かけるよはやく」という歌をつくりました。みなさんには、その元氣の良さこれから足跡をつけて1歩1歩、歩いて行くだ、歩んでいくだという気持ちを大事にしてもらいたいと思ってこの歌をつくりました。阿津賀志山の空はとても美しい空ですね。皆さんは阿津賀志山が好きですか？国見が好きですか？皆さんが生まれ育ったこの国見を愛して、そして阿津賀志山の空を愛して、そして、1つ1つ足跡を大事につけるようにして、これからこの国見を守ってってください。これからも皆さんの成長を活躍を、そして楽しい学校生活を私も祈っています。今日は元氣のいい歌を聞かせてくださってありがとうございました。また、お会いしましょう。ありがとうございました。

でんでらキャラバンがやってきた!

被災地の子どもたちに音楽やアーツを届ける『でんでらキャラバン』が5月23日に藤田幼稚園(森江野幼稚園と合同)、25日に藤田保育所で開催されました。NHK「にほんごであそぼ」でおなじみのボイスアーティスト「おたか 静流(しずる)」さんをはじめとしたメンバーによる歌や手遊びなどのいたるところに遊び心があり、「でんでらりゅうば」など、子ども達を知っている歌も多く、一緒に歌ったり踊ったりして、楽しいひとときを過ごしました。



でんでらりゅうば でてくるばってん♪
でんでられんけん でてこんけん♪

笑顔のひろば

「笑顔のひろば」では、保育所・季節保育所・幼稚園・小学校・中学校の話題を紹介します。

私たちの校歌をありがとう! 国見小学校 校歌感謝の会



▲和合先生に花束を贈呈する佐藤 迪哉君



▲新実先生に児童を代表してお礼の言葉を述べる半澤綾那さんと花束を贈呈する黒田朱音さん



▲新実先生に指導を受ける5・6年生



▲町長と談話する新実先生

国見小学校では5月10日、校歌の作詞・作曲の先生を迎えて「感謝の会」が開催されました。感謝の会に先立ち、5・6年生が作曲の新実徳英先生から校歌の歌い方について指導を受けました。続く感謝の会では、和合亮一先生(作詞)と新実徳英先生(作曲)の前で全校児童が校歌を斉唱しました。児童からのお礼の言葉と、花束贈呈の後、二人の先生から児童たちに挨拶があり、最後に記念写真を撮りました。児童たちの表情からは、自分たちの学校の校歌に誇りを持ち、これからも歌い続けていこうとする熱意が感じられました。



▲新実先生のピアノを伴奏に校歌を歌う全校生

子どもたちの声 ~作詞・作曲の先生に校歌の指導を受けたり、話を聞いた感想~



| | | | | | |
|------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|-----------------------------------|-------------------------------|---------------------------------|
| 指導を受けてから歌ってみたら、とてもむずかしい曲でした。 | みんなによびかけるいい校歌で、作ってくれた先生に感謝しています。 | 校歌の一言一言に意味があって、感謝をこめて歌いたいと思います。 | 声の出し方を学びました。自分たちの校歌なので、しっかりと歌います。 | これからは、教わった歌い方で、元氣よく歌っていきたいです。 | 校歌の歌詞の意味が分かり、より気持ちをこめて歌えると思います。 |
| 5年1組 佐藤 美月 | 5年2組 穴戸 空雅 | 5年3組 岩城 初音 | 6年1組 佐藤 空大 | 6年2組 齋藤 翔 | 6年3組 津田 愛花音 |

保健だより

保健福祉課 保健係 ☎ 585--2783
E-mail:hoken@town.kunimi.fukushima.jp



『子どもの健康と環境に関する全国調査(エコチル調査)』にご協力をお願いします

子どもたちに、ぜんそくやアトピー性皮膚炎など、生活環境の中にある物質が原因の一つと考えられる病気が増えています。環境省ではその原因を明らかにし、病気の予防に役立つ対策を立てるほか、子どもが健やかに育つための環境を整備するために、2011年1月から全国10万人の妊婦さんを対象に調査を開始しました。

- ◆**対象者**：福島市、南相馬市、双葉郡、伊達市、伊達郡に住民票をもち、今後も日本国内にお住いの予定で、エコチル調査に協力している産婦人科（協力医療機関）で出産予定の妊婦さんとその赤ちゃん、お父さん
- ◆**募集期間**：2011年1月末から 約3年間
- ◆**調査期間**：妊娠初期からお子さんが13歳になるまで

調査は下表のような流れで、専門スタッフが赤ちゃんとお母さんの健康を第一に考えながら進めます。また、妊娠したと思ったら妊婦健診から協力医療機関で参加することができます。協力医療機関について詳しくは、下記にお問い合わせください。

| 妊娠中 | 妊娠初期 | 医師や調査担当者の説明を聞いて納得してから参加 | ・採血、採尿 ・質問票調査 |
|-----|----------------|-------------------------|--|
| | 妊娠中期 | | |
| | 出産時 | お母さんと赤ちゃんの健康状態をチェック | ・へその緒の血液（臍帯血）を採取 ・お母さんの血液・毛髪の採取 ・赤ちゃんの血液をろ紙に採取 |
| | 生後1カ月 | | ・母乳の採取 ・赤ちゃんの毛髪を採取 ・質問票調査 |
| | 生後6カ月～13歳になるまで | お子さんの健康状態をチェック | ・質問票調査など（半年ごと） |

＜お問い合わせ先＞

参加者ご本人に関すること：福島ユニットセンター事務局
Tel 024-547-1449（月～金 9:00～17:00）
調査全般に関すること：エコチル調査コールセンター
Tel 0120-53-5252（年中無休 9:00～21:00）※フリーダイヤル

エコチル調査福島ユニットセンターホームページ <http://www.ecochil-fukushima.jp/>
エコチル調査ホームページ <http://www.env.go.jp/chemi/ceh/>

福島ユニットセンターでは3年間で6,900人の参加者を募集しています
あなたの赤ちゃんや未来の子どもたちのために、「エコチル調査」へのご協力をお願いいたします。

いのちを救う 愛の献血にご協力を!!

6月25日（月）は国見町の献血の日です。

| 【1号車】 | | 【2号車】 | |
|-------------------|-------------|-------------------|-------------|
| 実施場所 | 受付時間 | 実施場所 | 受付時間 |
| 観月台文化センター前 | 9:00～11:00 | 八巻石材工業(株) 国見工場前 | 9:00～11:00 |
| (株)大岩マシナリー 国見事業所前 | 12:00～13:00 | (株)大岩マシナリー 国見事業所前 | 12:00～13:00 |
| 一心堂薬局前 | 14:30～15:30 | (株)福梁製作所前 | 14:30～15:30 |
| 福島信用金庫 国見支店前 | 16:00～17:00 | 清水製作所(株) 福島工場前 | 16:00～17:00 |

*** ニコニコ相談会 ***

| 対象者 | 実施日 | 受付時間 | 会場 |
|------------------------------|---------|--------------------|-----------------------|
| 国見町在住の妊婦 国見町在住の乳幼児及びその保護者 | 8月1日（水） | 午前10時～ 午前11時30分 | 子育て支援センター （藤田保育所内） |

【実施内容】 身体計測、栄養相談、子育て相談等について保健師、栄養士がお待ちしております。
《持参するもの》 母子健康手帳、お子さんの飲み物（水筒にいれて）を忘れずに！
《申し込み方法》 前日まで保健福祉課または藤田保育所（☎ 585-2374）に電話でお申し込みください。

*** 乳児健診 ***

| 該当児 | 実施日 | 受付時間 | 会場 |
|---|----------|---------------------|-------------------|
| ・3か月児（平成24年4月生まれ） ・9か月児（平成23年10月生まれ） | 8月30日（木） | 午後1時15分～ 午後1時45分 | 観月台文化センター 第1和室 |

【健診内容】 医師の指導、身長・体重測定、調乳、離乳、予防接種などについて
9か月児は、歯科衛生士による歯に関するお話も予定しています。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

*** 3歳児健診 *** ※会場が変更になります。

| 該当児 | 実施日 | 受付時間 | 会場 |
|---------------------------------|----------|---------------------|------------------|
| 平成20年12月1日～ 平成21年2月28日生まれの幼児 | 8月23日（木） | 午後1時15分～ 午後1時45分 | 小坂農村総合管理 センター |

【健診内容】 内科と歯科の医師の診察、生活保健指導、視力・聴力検査などを実施します。
心理判定員による相談・指導…子育てに関する不安や悩み等、お気軽にご相談ください。
検診該当者には後日健診票を郵送します。
《持参するもの》 母子健康手帳を忘れずに！

「心の健康相談」のお知らせ

県北保健福祉事務所では、職場や地域社会・家庭の中でのストレス等の影響で、心の悩みを抱えている方が、専門の医師に相談する場として「心の健康相談」を実施しています。お気軽にご相談ください。

日 程：7月20日（金）、8月30日（木） 13時30分～15時30分

場 所：県北保健福祉事務所

申込み方法：予約制です。前日までに電話でお申し込みください。

申込み、問合せ：県北保健福祉事務所 健康福祉部 障がい者支援チーム ☎ 534-4300

くらしの 情報

募集

国見町職員 (大学卒程度)

町では、平成25年度職員採用候補者試験を実施します。

- 【一般事務(行政)】
- 採用予定人員 若干名
- 受験資格 昭和58年4月2日から平成3年4月1日まで生まれた者で大学卒業又は平成25年3月までに卒業見込みの人。
- 受付期間 5月24日(木)から6月22日(金)まで(郵送の場合は6月20日の消印まで)

お知らせ

国民年金保険料の免除制度

収入が少ないなどの理由で国民年金を納められない方のために免除制度や納付猶予制度があります。免除には全額免除のほか、

- 分まで)
- ▼一次試験日 7月22日(日)
- ▼一次試験会場 福島市金谷川1「福島大学」
- ▼二次試験日・会場 一次試験合格者に通知
- ▼試験方法(二次) 教養試験、専門試験、適性検査(二次)論文、面接、集団討論
- ▼申込用紙請求 総務課で交付。郵便で用紙を請求する場合「大学卒試験申込用紙請求」と朱書きし、120円切手を貼った宛先明記の返信用封筒(角形2号)を必ず同封。
- ◆申込、問い合わせ 総務課庶務係 ☎585-2112

か、保険料の4分の3、2分の1、4分の1を納付すると残りの保険料が免除となる一部免除や30歳未満の方の若年者納付猶予制度があり、本人、配偶者、世帯主の各々の前年の所得等で審査されます。また、免除等を受けた過去の期間の保険料は、10年前までさかのぼって納めることもできます。平成24年度分の免除等の申請受付は、7月からとなりますので、保険料の免除等を希望される方は、年金手帳、印鑑をお持ちのうえ役場保健福祉課で申請してください。

若者のための就労をサポートします

福島労働局では新卒で就職がまだ決まっていない方や、フリーターの方など若者を対象とした就労サポート事業を行います。自力では身につけにくい「就職力」のスキルアップを図るセミナーや、フリーターの方など若者を対象とした就労サポート事業を行います。自力では身につけにくい「就職力」のスキルアップを図るセミナー

ナーや、福島県内企業の理解を深める事を目的とした「企業見学会」(合同企業説明会をワンセットで実施します)。

- ▼会場 福島コラッセ
- ▼就職セミナー 6月18日(月)、21日(木)、27日(水)、7月2日(月)
- ▼企業見学会 7月中旬予定
- ▼合同企業説明会 7月18日(水)
- ◆問い合わせ 若年者地域連携事業事務局 ☎024-956-1028

職場の労使困りごと相談会のお知らせ

福島県と福島県労働委員会では、次の日程で、皆さんの職場の中で起きている賃金や労働条件をめぐる労使間の困りごとについて、出張相談を行います。相談は無料です。また、秘密は厳守しますので、お困りの方は是非、御利用ください。

- ▼出張相談(県北管内) 7月7日(土) 午前10時～午後3時 福島市勤労青少年ホーム ◆問い合わせ 相談 福島県労働委員会事務局 ☎522-17594

農業者戸別所得補償制度

平成24年度農業者戸別所得補償制度について、農家の皆様からの相談を受け付けるため、相談窓口を設置いたします。期間後は受付できませんので、期間内にご相談ください。

- ▼受付期間 5月14日(月)から6月29日(金) 午前8時30分から午後5時まで
- ▼申請場所 産業振興課(観月台文化センター内)
- ◆相談窓口 産業振興課 ☎585-2986 JA伊達みらい国見営農センター ☎585-2660

子ども人権110番強化週間

法務省人権擁護局と全国人権擁護委員連合会は、6月25日から7月1日までの7日間、全国一斉「子ども人権110番」強化週間として、いじめや嫌がらせ、虐待、体罰など子どもの抱える人権問題について、電話相談を実施します。相談は、人権擁護委員及び法務局職員が応じます。秘密は守られます。お気軽にご相談ください。なお、強化週間の期間以外の日(土・日・祝日を除く)においても、午前8時30分から午後5時

15分まで、相談に応じていますので、ご利用ください。

- ▼期間 6月25日(月)から7月1日(日)までの7日間
- ▼時間 午前8時30分から午後7時まで
- ▼電話番号 0120-007-110(フリーダイヤル)
- ◆問い合わせ 福島県方法務局人権擁護課 ☎024-534-1994

国見町民限定宿泊優待(富士箱根ランド)

富士箱根ランド「スコリアプラザホテル」(静岡県田方郡函南町)が、国見町民限定の宿泊優待キャンペーンを行っています。国

見町の農家が心を込めて生産した米や野菜、くだものをふんだんに使ったバイキング料理が好評のホテルです。今回のキャンペーンは、ホテル側の「おいしい食材を届けてくれる国見町の方々に恩返しできた企画です。どうぞ、ご利用ください。

- ▼宿泊料金 7,500円(通常10,400)~13,590円/1人)
- ▼予約・問い合わせ ☎055(985)2111
- ▼8月10日~15日、12月29日~1月3日は、優待料金での利用はできません。ご注意ください。

戸籍の窓口

4月21日~5月20日受付分

●結婚おめでとう●

- 菊地 聖志さん(板橋南)
- 菅野 知美さん
- 佐藤 仁さん(第8)
- 浅賀 聖子さん

●誕生おめでとう●

- 豊野 紗永ちゃん(大坂)
- 好洋さん 美穂さん
- 豊野 真彩ちゃん(大坂)
- 好洋さん 美穂さん
- 渡邊 マリアちゃん(石母田原)
- 章平さん 育美さん
- 高橋 海ちゃん(山崎沢田)
- 大貴さん 由香李さん
- 安藤 晴一ちゃん(前田)
- 真史さん 恵子さん
- 高橋 陸斗ちゃん(泉田中)
- 博さん 美帆さん
- 佐藤 明花里ちゃん(藤田光陽)
- 浩一さん 董さん
- 比金 歩真ちゃん(大町南)
- 雄太さん 友里恵さん

●おくやみ申し上げます●

- 後藤 ヒロさん 95(徳江北)
- 吉田 慶喜さん 92(宮町南)
- 菊地 俊雄さん 75(石母田原)
- 澁谷 正一さん 94(光明寺)
- 荒川 恵美さん 47(板橋南)
- 松浦美農留さん 84(貝田)

掲載を希望されない方は、届出の際にお申し出ください。

人口と世帯

平成24年4月30日現在
人口 10,150人(△4)
男 4,905人(△4)
女 5,245人(○)
世帯 3,334世帯(○)
※広報くみにみでは住民基本台帳人口を掲載しています。

【心配ごと相談】

- ・開催日及び相談員
12日(木) 井砂のり枝さん 高野俊久さん
26日(木) 大津美代子さん 佐藤ユキ子さん
- ・場所 観月台文化センター 第2和室
- ・時間 午前9時~正午

7月の相談会

【障がい者相談】

- ・開催日 17日(火)
- ・場所 観月台文化センター 保健指導室
- ・時間 午前10時~午後4時
- ・相談事業受託者 特定非営利法人福島・伊達精神障害者福祉会「ひびきの会」

農業委員会 総会の日程

農業委員会の総会では、農地の貸借や売買、転用、農業行政への建議等を審議します。総会は公開です。傍聴を希望される方は、開会時間までにおいでください。

- ・日時 6月25日(月) 午後1時30分
- ・日時 7月20日(金) 午後3時00分
- ・場所 観月台文化センター 大研修室
- ◆問い合わせ 農業委員会事務局 ☎585-2890

今月の

納税

町県民税(第1期)

納期限は...

7月2日(月)

生涯学習 つうしん



国見町教育委員会生涯学習課
 (観月台文化センター)
 ☎(585)2676 FAX(585)2707
 E-mail: shogai@town.kunimi.fukushima.jp
 http://www.town.kunimi.fukushima.jp/kangetsudai/

行事のお知らせ

- <6月>
- 10日(日) 町民ハイキング(米沢市兜山)
- 12日(火) 阿津賀志学級「歴史講話」
- 13日(水) くにみ女性教室「ヨガ教室」
- 17日(日) 家庭の日
- 19日(火) 子ども移動図書館(国見小3年生)
- 20日(水) くにみ女性教室「ネクタイネックレス作り」
- 21日(木) 子ども移動図書館(国見小2年生)
- 22日(金) 成人学級「ヨガ教室」
- 23日(土) 少年仲間づくり教室「レクリエーション」
デジタルカメラ教室②
- 26日(火) 子ども移動図書館(国見小1年生)
- 28日(木) 子ども移動図書館(国見小3年生)
ブックスタート
- <7月>
- 2日(月) 休館日
- 3日(火) 子ども移動図書館(国見小2年生)
- 5日(木) 子ども移動図書館(国見小1年生)
- 7日(土) 少年仲間づくり教室「キャブ刈エーション」
- 10日(火) 阿津賀志学級「町長講話」
- 11日(水) くにみ女性教室「研修旅行」
- 13日(金) 成人学級「歴史講話」
- 14日(土) デジタルカメラ教室③
子ども将棋教室②
町民講座「昔ばなしの入口」①

夏期巡回ラジオ体操 みんなの体操会

8月8日(水) 国見町開催決定!!
 午前6時30分~NHK第1で生放送
【会場】 上野台運動公園総合運動場
 ※雨天時は、同公園グリーンアリーナ923
 詳細が決まり次第、町民のみなさまにお知らせします。
積極的な参加をお願いいたします!



ナイスプレー! 町長杯スポーツ大会

5月20日から27日にかけて、5種目の競技に町内のスポーツ愛好者約400名が出席して熱戦が繰り広げられました。



選手宣誓をする由井さん

大会初日の総合開会式では、ソフトボール競技からオール国見チームの由井主将が力強く大会での健闘を誓い、佐藤町長の始球式で大会の幕を開けました。成績は次のとおりです。

【軟式野球】
 ▼優勝：国見町役場 ▼準優勝：スパースターズ

【家庭バレーボール】
 ▼優勝：スピリッツ ▼準優勝：コスモスクラブ ▼第三位：ブラックパンサー、ドリーム

【ソフトボール】
 ▼優勝：公立藤田総合病院 ▼準優勝：アンダーグラウンド ▼第三位：ピーチーズ、国見町役場



白熱した家庭バレーボール大会

【グラウンドゴルフ】
 ▼優勝：佐藤幸夫 ▼準優勝：太田とも子 ▼第三位：阿部憲一

【テニス】
 ▼優勝：高橋優希・嶋原陽子組 ▼準優勝：佐藤秀章・遠藤千春組 ▼第三位：菊地慎一・菊地さかえ組

「集い・学び」各学級・教室はじまりました。意欲あふれる阿津賀志学級

阿津賀志学級開講式を5月10日、観月台文化センター大研修室で学級生93名が参加し開催しました。佐藤町長より新入生4名に交通安全大学証と学生証が授与され、学級生の心身の健康・交通事故防止・活動を通して充実した生活が送れるようあいさつがありました。



学級生に講演する本宿先生

笑顔あふれる 成人学級



成人学級の皆さん

4月27日、観月台文化センター大研修室において34名の出席のもと開講式が行われました。式では今年度新入生6名の紹介があり、続いて佐藤教育次長より「成人学級の活動を通して自分の見識を深めて欲しい」とあいさつがありました。

その後、公立藤田総合病院副院長近藤祐一郎先生から「メタボ予防について」の記念講演が行われました。「予防のためには、内臓脂肪の蓄積、血清脂質異常、血圧、血糖等の診断基準を的確に把握すること」という有意義なお話を拝聴して、今年度の成人学級がスタートしました。

体験いっぱい 少年仲間づくり教室

学年の違う児童が、様々な体験活動をつうじて学びあう少年仲間づくり教室が5月13日に開講しました。開講式に引き続き、『日食の見方を学ぼう』をテーマに寺蘭淳也会津大学教員を講師に迎え、科学教室を開催しました。

国見小4~6年生27名の教室生と中学・大学生10名の仲間づくりリーダーが参加し、キャンプやスポーツを行いながら1年間活動していきます。



日食の見方を学ぶ児童

元気いっぱい 国見つ子わんぱく広場

5月26日、観月台文化センター体育館にて開所式が行なわれました。学校とは一味違う体験活動ができる場として、1年生から3年生まで41名は活



新聞を使った活動の様子

受講生募集! 日本「昔ばなしの入口」

【日時】 7月14日(土)・21日(土)
 ※両日とも午前9時30分~午前11時30分

【内容】 ●第1回「昔ばなしについて~水神をテーマに~」
 ●第2回「昔ばなしについて~やまんばをテーマに~」

【場所】 国見町観月台文化センター 大研修室

【対象】 国見町在住18歳以上で昔ばなしに興味のある方どなたでも

【講師】 内池 和子氏 (福島こどもの本を広める会顧問)

【受講料】 無料

【申込お問合せ】 生涯学習課 社会教育係 ☎585-2676

夏山登山を 楽しもう!

平成24年度町民登山 栗駒山縦走

いわかがみ平(宮城)~須川高原温泉(岩手)

◆日時 **7月29日(日)** 午前6時00分
 観月台文化センター集合・出発

◆募集人数 先着25名
 ※町内在住または在勤の健脚な方

◆参加料 お一人様2,500円(バス代等)

◆案内人 福島県もりの案内人 菅野一氏ほか

◆携行品 登山靴(スニーカー不可) 帽子、手袋 昼食、飲み物、雨具(カッパ)、タオル等

◆お申込み 7月7日(土) 午前9時受付開始
 ※お一人様2名分まで。参加料を添えて公民館窓口へ

【お問合せ】 生涯学習課文化スポーツ係 ☎585-2676

町民プールがはじまります!

○期間 **7月21日(土)~8月26日(日)**

○時間 ①9:30~11:30 ②13:00~15:00
 ③15:30~17:30
 節電のため、ナイターは行いません。
 ※25分ごとに5分間の休憩があります。

○料金(1人1回2時間以内の利用あたり)

| | | | |
|------|------|------|------|
| 大人 | 高校生 | 小中学生 | 未就学児 |
| 150円 | 100円 | 30円 | 無料 |

※事前に営業の可否を確認のうえ、上野台体育館の自動券売機で使用券をお買い求めください。

【注意】

- ・プールでは水着と水泳帽の着用が必要です。ズボンの裾まくりやTシャツ等を着用したままの入水はできません。
- ・おむつに類するものを使用中の乳幼児は利用できません。
- ・事故防止のため、係員の指示には必ず従ってください。



まちのサークル

VOL 9

自彊術を通して健康なからだをつくります

じ 自 ぎょう 彊 じゅつ 術

プロフィール

- ・代表者 五十嵐 君代
- ・活動日 月3回 火曜日
- ・主な活動場所 観月台文化センター
- ・会員数 17名
- ・会費 2,000円/月
- ・問い合わせ 五十嵐君代 ☎585-5100

「自彊術」とは、治療法が土台となっていて、日本最初の健康体操です。大正の初めに中井房五郎氏と十文字大元氏の2人でより効果的な体操を協力して作り上げました。この体操は31の動作が合理的に秩序正しく体の極限まで作動するようになっていて工夫されています。前の動作は次の動作の準備運動になるように順序立ててあり、全身の調和が保てるようにも考えられています。時間は1回15分程度で、たまたみ一畳の空間があればどこでもできます。自彊術の代表を務める

五十嵐君代さんは、サークル結成のきっかけを「平成17年9月に指導者に高原恵子先生を迎えて古川征子さんがサークルを立ち上げ、それが現在に至っています」と話してくださいました。活動は、月に3回、観月台文化センターで活動を行っており、正しい動作で体操ができるように高原先生の指導を受けています。今後の抱負について会員の皆さんは、「これから高齢化社会になっていく中、元気で長生きできるように、多くの人に自彊術の良さを分かっしてほしいと思います。多くの効用があるといっても正しい動作をしなければ効果が期待できません。そのためにも教室に体験参加されて実際に動きを学ばれてみてはいかがでしょうか。あくまでも自分からやる気を出してマイペースで務めること。自彊術のコツはこれにつきるといえます」と話してくださいました。



▶復興への願いを込めた「鬼に金棒人形」

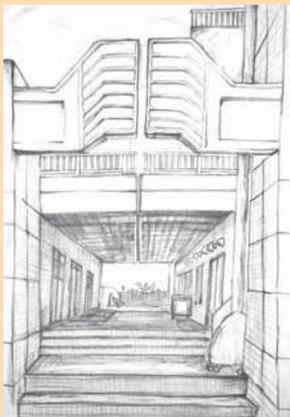
あとかぎ

「でんでらキャラバン」の取材で幼稚園と保育所を訪れました。子どもたちの無邪気な笑顔がとても印象的でした。キャラバン隊に元気を届けてもらった子どもたち。そして、私もまた、子どもたちの笑顔に元気をもらった2日間でした。

(K・N)

小さな天才たち

県北中学校



「校舎のある風景」
田中 なつみ(3年)



「校舎のある風景」
波邊 理子(2年)